

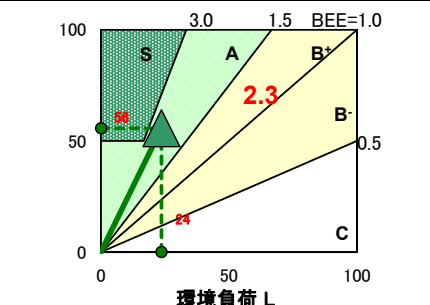
■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築) 2016年版 ■バージョン: CASBEE横浜[戸建]2017年版 v.1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	個人住宅	仕様等の確定状況	建物の仕様	確定	
竣工年月	2017年11月	竣工	持ち込み家電等	一部確定	
建設地	横浜市瀬谷区宮沢二丁目	確定	外構の仕様	一部確定	
用途地域	第1種低層住居専用地域	確定	備考		
省エネルギー地域区分	6地域	確定	評価の実施日	2017年5月20日	
構造・構法	木造・枠組壁工法	確定	作成者	梅原 義信	
階数	2	確定	確認日	2017年6月20日	
敷地面積	180 m ²	確定	確認者	梅原 義信	
建築面積	66 m ²	確定			
延床面積	124 m ²	確定			
世帯人数	4	仮			

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.3 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

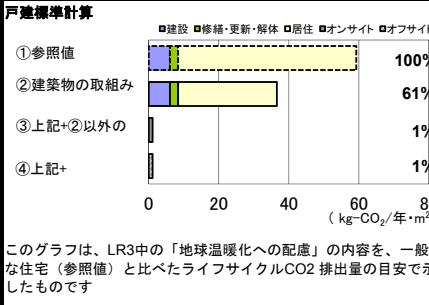


環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

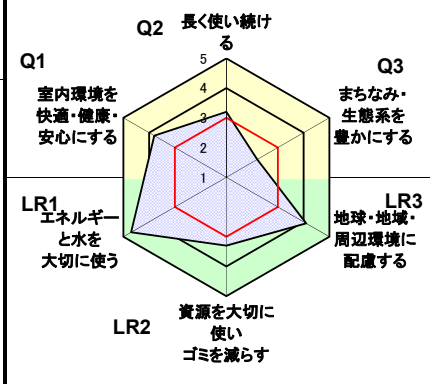
☆☆☆☆☆

戸建標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

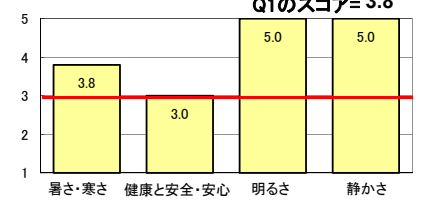


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

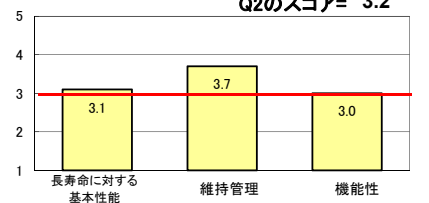
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q1のスコア = 3.8



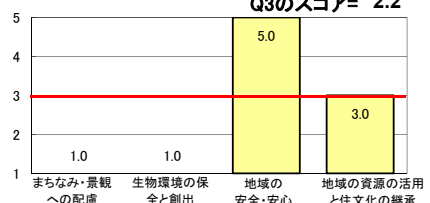
Q2 長く使い続ける

Q2のスコア = 3.2



Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

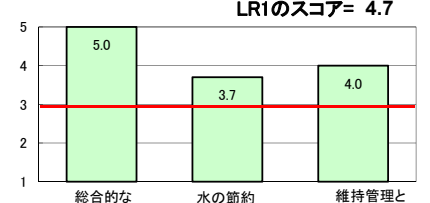
Q3のスコア = 2.2



LR 環境負荷低減性

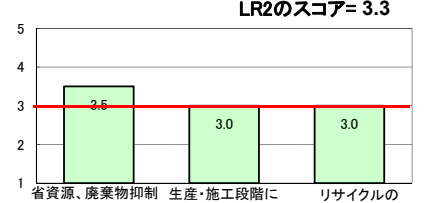
LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR1のスコア = 4.7



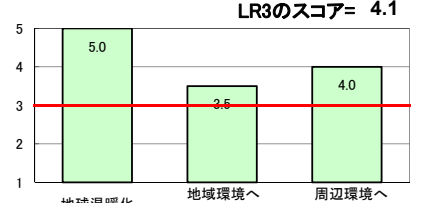
LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR2のスコア = 3.3



LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア = 4.1



3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合</p> <p>本建物は断熱性能4の取得、太陽光発電の採用により、省エネルギー化を図り、環境に配慮した。また、耐震等級3、維持管理対策等級3等を満たし、将来安全で長く住み続けられるよう計画している。</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>断熱性能4、一次エネルギー消費量性能5を取得し、快適な室内環境になるよう計画した。また、ホルムアルデヒドは一切使用せず、健康で安心に暮らせるよう配慮した。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>耐震性能3、劣化対策等級3、維持管理対策等級3を満たし、長く住み続けられるよう計画している。また、メンテナンスマニュアルにより、定期的な点検・補修ができるよう配慮している。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>敷地内避難通路の確保、周囲からの見通しの確保により、防火・防犯に配慮した。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>エコキュートや太陽光発電システム等の高効率設備の採用により、一次エネルギー消費量を抑え、省エネルギーに配慮した。また、節水型設備の積極的な採用により節水に配慮している。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>適切な管理が行き届いた持続可能な森林からの国産材を利用している。また、3Rへの取り組みに力を入れ、リサイクル材の採用等により、ゴミを減らし、資源を有効活用できるよう努めている。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>建物の高断熱、太陽光発電による創エネルギーにより、ライフサイクルCO₂排出量を抑えている。</p>



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

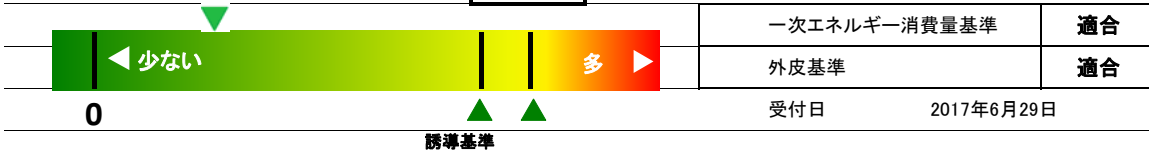
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **5**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 73 %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

①壁、天井、床の断熱計画

①サッシでの低放射三層ガラスの使用

②省エネ家電を計画、節水型トイレ、食洗機の使用

③省エネに関する説明資料の提出、太陽光発電の電力、省エネアシスト等を液晶表示

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 **3**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

④天井、壁、ビーズ法ポリスチレンフォーム1号相当

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

⑤ホルムアルデヒドは一切使用しない

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

⑥開口部の適切な仕様、設置

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **4**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

⑦侵入可能な開口部においては二重、三重ロックでの計画

⑧躯体において構造部材は甲種枠組材の特級、1級、2級を使用

⑨防災・防犯に配慮した配置の計画

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **1**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

太陽光発電などの導入



太陽光利用

エネルギーマネジメントシステム導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

蓄熱設備